



# 2013年度 第1回ウズラ研究会



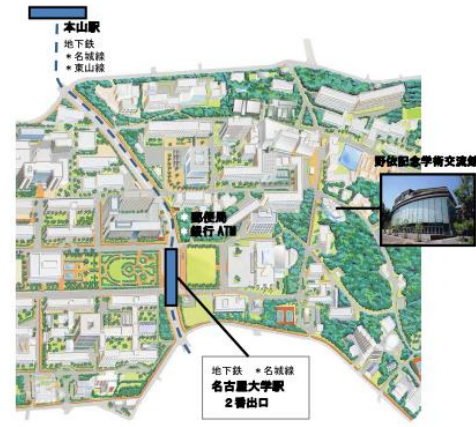
2013年12月10日(火) 名古屋大学 野依記念学術交流館 (09:00~17:20)

大会プログラム			
時間	演者	所属	講演タイトル
09:00-09:30			受付
09:30-09:35	松田洋一		開会挨拶
シンポジウム 「ウズラを用いた新たな鳥類バイオサイエンス研究」			
09:35-10:00	布目三夫	名古屋大学 大学院生命農学研究科 附属鳥類バイオサイエンス研究センター	マイクロサテライトマーカーとmtDNAを用いたニホンウズラの遺伝的特性の解析
10:00-10:25	笹浪知宏	静岡大学 大学院農学研究科	鳥類の輸卵管における受精の補償機構
10:25-10:50	中野幹治	名古屋大学 大学院生命農学研究科 附属鳥類バイオサイエンス研究センター	ウズラ多能性幹細胞の樹立と利用方法
10:50-11:15	中村隼明	基礎生物学研究所 生殖細胞研究部門	ニホンウズラ始原生殖細胞の凍結保存と移植による凍結細胞由来の機能的な配偶子の生産
11:15-11:40	齋藤大介	東北大学 大学院生命科学研究所	血管系と関連した鳥類始原生殖細胞の細胞挙動解析
11:40-12:05	佐藤有紀	熊本大学 大学院先端機構	トランスジェニックウズラ胚を用いた血管のライブイメージング解析
12:05-13:30			昼休憩
一般発表			
13:30-13:45	木下圭司	名古屋大学 大学院生命農学研究科 附属鳥類バイオサイエンス研究センター	ウズラニワトリ属間雑種を利用した羽装突然変異形質の同座性検定ならびに原因遺伝子の同定
13:45-14:00	小野貴史	広島大学大学院生物圏科学研究科	ウズラにおいて新たに発見された淡色羽装突然変異
14:00-14:15	瀧本拓央	名古屋大学 大学院生命農学研究科 動物栄養情報学研究分野	組換え型ウズラIgYを用いた卵黄輸送に必要なIgYアミノ酸残基の探索
14:15-14:30	下桐 猛	鹿児島大学大学院連合農学研究研究科	ニホンウズラの卵白リゾチームに関する遺伝学的研究
14:30-14:45	鶴田祐理	信州大学 大学院農学研究科	鳥類におけるZ染色体の進化過程に関する分子細胞遺伝学的研究
14:45-15:00	小野珠乙	信州大学 農学部	普通のウズラではないウズラの利用
15:00-15:15	渋谷一元	一般財団法人 日本生物科学研究所 研究開発部	環境毒性評価におけるWE系ニホンウズラの有用性
15:15-15:35			休憩
15:35-15:50	吉岡理恵	愛知県農業総合試験場	愛知県農業総合試験場におけるウズラの育種改良の取組み
15:50-16:05	伊藤裕和	公益社団法人愛知県獣医師会食鳥検査センター	生産現場でのウズラの飼養衛生管理
16:05-16:20	渥美優介	名古屋大学 大学院生命農学研究科	ウズラの季節性精子形成機構の解明に向けて
16:20-16:35	石下 聡	名古屋大学 大学院生命農学研究科	ニワトリとニホンウズラの属間雑種における胚発生の観察
16:35-16:50	鈴木孝幸	名古屋大学 大学院理学研究科 生命理学専攻	劣性遺伝で多指症を発症するHMM変異体の発生学的解析
16:50-17:05	水島秀成	静岡大学 大学院生命農学研究科	顕微授精法を応用したトランスジェニックおよびクローンウズラ胚の作出
17:05-17:20			総合討論

### 一 鉄道路線一



### 一 キャンパスマップ一



(地下鉄名城線 名古屋大学駅 2番出口より徒歩 5分)